下河内神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

当社は第64代圓融天皇の永観年中に勅命によって、美作国司古中将従4位上源時中兼美作権守、 勧解由長官正4位下藤原佐理兼美作守等が紀州熊野3社を美作別宮として河内郷に勧請し新宮と称し、 伊弉冉神、速玉男神、事解男神を主神として祀る河内郷の氏神である。

その後大正3年10月下河内に鎮座されていた村社素盞鳴神社(牛伏大明神)及び諸社の神々を合祀した。

明治維新まで新宮大権現と称したが、当時は相応の社領を有し神官社僧が置かれ、由緒正しい地方 屈指の名社として上下の尊崇篤く今日に至っている。

明治6年2月9日村社に列格。社殿の造営は幾多の変遷があったが、現本殿は明治5年に改築され、 鳥居は大正8年に建立され、拝殿は昭和37年神社合祀50年を期して再建された。

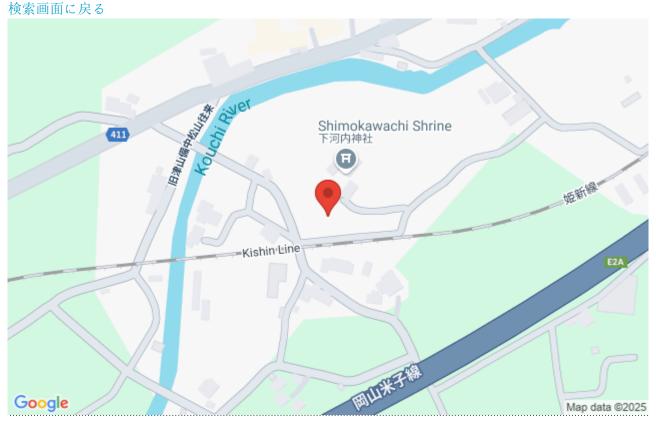
昭和32年表参道が氏子の手により改修された。昭和57年社務所新築。瑞垣及び石垣を平成御大 典記念事業として改築した。

社殿の屋根は社務所以外全て銅板葺きで統一され、調和のとれた佇まいを見せる。

前の写真へ次

基本情報	
神社コード	14084
神社名	下河内神社(シモゴウチジンジャ)
通称名	新宮様
旧社格	村社
鎮座地	〒719-3122 真庭市下河内851
電話番号	
FAX番号	
駐車場	有 15台
御祭神	速玉男神, 事解男神, 伊弉諾神, 伊弉冉神
御神徳	殖産興業
主な祭典	4月16日: 祈年祭 10月15日: 例大祭 12月16日: 新嘗祭
宮司宅電話	0867-55-2101
URL	
e-mail	
特記事項	
氏子地域	真庭市(下河内)

JR姫新線落合駅から北東へ2km 中国縦貫道落合ICから北東へ3km



© 2016 Okayamaken Jinjacho